

## 社内募金（「朝日の月」醸金）の寄付について

朝日生命保険相互会社（社長 木村 博紀）は、当社および関連会社役職員等による募金（「朝日の月」醸金）を、社会福祉などの分野で活動する10団体へ各々56万円（総額560万円）寄付いたします。

※寄付団体の一覧は下記を参照

「朝日の月」醸金は、1958年、当社の創立月である7月を「朝日の月」と定めたことをきっかけに「生命保険事業の社会公共性に鑑み、社会事業にいささかなりとも貢献していく」という趣旨のもとで開始し、今年で64回目の寄付となり、累計額は3億7,000万円に上っております。

当社は引き続き、当社の経営理念である「まごころの奉仕」のもと、様々な社会貢献活動を積極的に推進し、「社会の課題解決に貢献する会社、お客様一人ひとりの“生きる”を支え続ける会社」を目指してまいります。

団体名（五十音順）	活動内容
特定非営利活動法人 <b>ウォーターエイドジャパン</b>	社会的に取り残されている人々の暮らしを改善するため、開発途上国で、健康で尊厳ある暮らしに欠かせない「清潔な水」「衛生的なトイレ」「正しい衛生習慣」を届け、利用できるようにするための支援を行っている。
NPO法人 <b>子育てひろば全国連絡協議会</b>	全国7,500か所の地域子育て支援拠点において様々な課題を抱える乳幼児家庭を支援する実践者に対し、研修や情報提供、人材育成、ネットワークづくりを行っている。
<b>こども食堂ネットワーク</b>	全国の「こども食堂」（経済的に困難な状況の子どもたちへの支援を目的に、子ども1人で利用でき、無料または少額で食事できる場所）を運営している方々のネットワークの場として、情報発信や講座等を行っている。
認定NPO法人 <b>J. POSH</b>	乳がん検査、早期発見を目的に、男性も含めより多くの人たちに乳がんに対する正しい知識、患者さん家族へのサポート等、支援・啓発活動を行っている。
認定NPO法人 <b>自然環境復元協会</b>	自然環境の保全・復元・維持管理や、調査研究・人材育成等を通じて、自然環境の再生と、持続可能な循環型社会の構築のため、生態系全体を視野に入れ多岐にわたる活動を日本全国で行っている。
一般財団法人 <b>児童健全育成推進財団</b> 「朝日生命伸びゆく子ども基金」	児童館活動の支援、児童文化向上のための活動などを幅広く行っている。「朝日生命伸びゆく子ども基金」は、それらの活動の一環として「児童福祉文化賞」表彰などの支援を行っている。
特定非営利活動法人 <b>全国移動サービスネットワーク</b>	移動・外出が困難な方を支援する移動サービスの実施団体等によって構成されるネットワーク組織で、国土交通省等への政策提言や運転者研修、書籍発行、セミナー等の開催・調査事業を行っている。
特定非営利活動法人 <b>日本移植支援協会</b>	臓器移植を望む患者さんやその家族のための支援として、募金活動や移植後の治療支援として患者さんやその家族が借りる住居にかかる家賃の補助などを行っている。
公益財団法人 <b>認知症予防財団</b>	認知症を心配している方や、家族を対象に無料の電話相談を運営。その他、シンポジウム開催、書籍発行などの認知症啓発活動を行っている。
特定非営利活動法人 <b>ピースウィンズ・ジャパン</b>	新型コロナウイルス感染症対策に尽力する医療・福祉施設等への物資支援、病院等での医療支援を行っている。